


















SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社SHIN-EI

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																	
																																							
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・経営理念及び経営目標は、社内の見えやすいところに掲示し、毎週月曜日の朝礼にて全社員で唱和している。								8	9											17														
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・仕事で使用する車両等の免許の取得及び更新の管理に取り組んでいる。また、毎朝アルコールチェックを行っている。																				16														
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・毎朝のミーティング時に、前日の行動チェック、本日の行動予定の報連相を実施。また、行動予定管理アプリを活用し、打合せ内容・契約書のチェック等を通じて、公正な競争を維持する管理を行っている。										10										16														
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・総務部にて、毎月の燃費や電力使用量を管理し、年4回の全体会議時に周知徹底し、意識向上に取り組んでいる。																				16														
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・社内やチラシ等で使用する写真・イラストなど著作権があるものを無断で使用しないよう、作成前に上長のチェックを行っている。								8.2	9											16														
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報の資料は金庫に保管し、金庫の鍵は総務部の責任者と社長のみが保有・管理して、情報保護に取り組んでいる。																				16														
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		・見積時には常に社会状況・業界状況を反映した価格交渉を行い、どこかにしわ寄せが偏るなど不適切な価格にならないよう、ステークホルダーとの対話・連携を通じて、適正価格の取引に取り組んでいる。																			16	17														
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・熊本県林業課や木材協会連合会が主催する年3回程度の勉強会に参加し、生態系への悪影響および人権侵害やハラスメント防止等について、サプライチェーンと問題意識を共有している。また、県産木材アドバイザー資格保有者を中心として生態系保護への取り組みを進めている。					5					8		10			12	13	14	15	16	17														
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●													9					11			13.1		16	17												
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●													8		9									17												
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●					1		2									8					12	13	14	15	16	17										
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・差別禁止の会社方針を記した掲示物を全従業員が集まる会議室・執務室内に掲げ、日常的に意識する環境を作っている。また、年1回の会社方針説明会資料に禁止事項として記載し、意識を高めている。													8.5									16.1	16.2	16.7										
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・定期的に社会保険労務士に指導をもらいながら、安全衛生指導者を2名体制にし、労働環境の整備に取り組んでいる。											3			8.8																				
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・報酬規程に沿った待遇を行い、定期的に社会保険労務士立会いのもと、チェックをしている。														8.5							10.2	10.3												
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・長時間労働を防止するため、残業は許可申請制にし、上司の管理のもとに実行する体制を整えている。												3			8.5							10.3												
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・業務上使用頻度の高い資格の取得等は、勤務時間内に資格取得できるよう機会を与えている。														4		5.5					8		9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・毎年1回の健康診断を義務とし、費用補助を行っている。																3						8			17									
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・外国人も活躍できる業務を増やし、積極的に採用し、雇用を創出している。															4.4		5.1					8.5		10.2	10.3		16.7							
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・社員にパソコンを貸与し、テレワーク・ウェブ会議の可能な体制を整えている。																	3					8		9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●																										8		9.1		11	12					
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●																											3		4			8		9		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社SHIN-EI

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・業務上発生するごみの分別廃棄を行っている。産廃業者2社に委託し、適切な廃棄に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガスなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・パソコン、コピー機等のOA機器は、省電力設定にしており、事務室、工場等の照明は、昼休み、残業時等不必要な時は消灯している。 【予定】2024年4月までに、簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を把握する。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・エアコンの設定温度を、夏場は28度、冬場は20度に設定している。 ・サーキュレーターを使用して室内の空気を循環させている。 【予定】2024年4月までに、簡易計算シートを用いて温室効果ガスの排出量を把握する。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・冬場の社内暖房は電力を極力使用せず、森林保護のために間引きした木材の端材を利用した薪ストーブを活用するなど、森林環境を活性化することで多様な生物の生態環境に配慮している。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・建築端材を活用するため、薪ストーブを使っている近隣住民に配布している。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・社内のトイレを全て節水トイレに変更している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5		14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・環境に配慮された、工業規格商品JISマークがあるものを購入している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・社屋の屋根全てを使って太陽光発電システムを設置し、再生可能エネルギーの創出に取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●															12.2 12.5		14			

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社SHIN-EI

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3									
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・社員が熊本県産木材アドバイザーの資格を取得し、品質保持の仕組みを構築している。			3.9								9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・社内のトイレを全て多目的トイレにしている。また社内の階段には手すりを設置している。										9.1	10	11.7							17			
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・社員が熊本県産木材アドバイザーの資格を取得し、住宅建設や公共施設に使用する木材の県産木材の使用を提案し、地産地消に取り組んでいる。			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17			
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	・社屋は木造で建設している。								7						12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●									2.3 2.4					8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・木材団地内の自治会に参加し、社員の福祉増進のためのレクリエーション活動等を行っている。また、防災のため月に1回の団地内清掃に積極的に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・製品置き場の倉庫は耐震構造にしている。				4										11.5		13.1				16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●							1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	・耐震等級の高い工法を消費者に提案している。												9			11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・職業訓練校のインターンシップ(大工見習)を毎年2名前後受け入れている。				4								8.6			10.2						17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●										4.4				8.5 8.6								17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●									2				4.3 4.4 4.5		8.6		10.2		12	13	14	15	

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。